

まちづくりの目標	2	みんなが安全で快適に暮らせるまち
政策	1	都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします

施策	7	公共下水道により快適な生活ができるまちにします	担当部(統括部)	土木下水道部
----	---	-------------------------	----------	--------

【実現している姿】

目標	下水道人口普及率がほぼ100%となっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	雨水幹線の整備が進み、集中豪雨などに対する安全性が高まっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	公共下水道への接続率が100%に近づいています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
下水道人口普及率	目標	—	—	97.4%	97.6%	97.8%	98.5%	98.6%	98.7%	98.8%	99.0%
	実績	97.1%	97.3%	97.4%	97.8%	98.4%					
雨水面積整備率	目標	—	—	54.6%	54.7%	54.7%	55.0%	55.2%	55.4%	55.4%	56.0%
	実績	54.5%	54.6%	54.6%	54.6%	54.7%					
下水道接続率	目標	—	—	95.2%	95.4%	95.6%	95.8%	96.0%	96.1%	96.3%	97.0%
	実績	95.1%	95.1%	95.4%	95.3%	95.2%					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

○汚水施設の整備						
公共下水道計画に基づき、安威川以北の地域を合流式下水道で、安威川以南地域を分流式下水道で整備します。また、市街化区域が高普及率となったことから、市街化調整区域についても、公共下水道の整備を行います。						
平成27年度事業 ◇公共下水道整備事業591,035千円(下水道事業課)						
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間 平成28年度 平成29年度		後期終了年度 平成32年度
計画	未整備地区の整備	未整備地区の整備	未整備地区の整備	未整備地区の整備	未整備地区の整備	
取組実績	公共下水道の未整備地区において、公共下水道管1.7kmの布設を行った。					
成果	下水道人口普及率が0.6%上昇した。					
次年度課題	—					
計画	—	—	市街化調整区域の下水道整備に向けて地元調整	市街化調整区域の下水道整備に向けて実施設計を委託発注	市街化調整区域の下水道整備工事に着手	
取組実績						
成果						
次年度課題						
計画	東別府地域の污水管整備の実施	—	—	—	—	
取組実績	東別府地域の污水管整備を実施した。					
成果	当該地域の市民生活の向上を図ることができた。					
次年度課題	—					

◎雨水施設の整備						
既存の水路を効率よく活用し、雨水管渠と組み合わせた速やかな雨水排除ができるように、施設の一層の整備を進めます。						
平成27年度事業	◇公共下水道整備事業591,035千円(下水道事業課)					
			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	雨水幹線2箇所の実施設計委託、正雀・鶴野地区の雨水管渠調査委託、及び、味舌ポンプ場水路系ポンプの老朽化の為、調査委託の実施	下水道法の事業計画変更及び雨水幹線整備工事にかかる調査委託業務、用地買収等の実施	雨水幹線整備工事の実施	雨水幹線整備工事の実施	雨水幹線整備工事の実施	安威川以南地域の浸水対策工事の完了
取組実績	雨水幹線2箇所の実施設計委託、正雀・鶴野地区の雨水管渠調査委託、及び味舌ポンプ場水路系ポンプの老朽化の為、調査委託の実施を行った。					
成果	雨水幹線の実施計画を完了させることができた。					
次年度課題	新幹線交差部の協議をはじめとする関係機関協議が必要である。					

◎下水道事業の経営健全化						
下水道の建設、維持管理、財政の3計画で構成される経営計画を策定し、下水道事業の経営健全化を図ります。						
平成27年度事業	—					
			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	中期経営計画による進行管理および、評価の実施	中期経営計画を策定する。	中期経営計画による進行管理および、評価の実施	中期経営計画による進行管理および、評価の実施	中期経営計画による進行管理および、評価の実施	中期経営計画を総括し、新たな実施計画の策定
取組実績	中期経営計画の策定に向け、事業費の精査を行った。					
成果	事業費の確定には至らなかったが、中期経営計画の策定に向けて一定準備を進めることができた。					
次年度課題	引き続き、中期経営計画の策定に向け取組みを進める。					

○下水道接続の啓発						
し尿汲取り世帯や浄化槽世帯に下水道への早期の接続を促すため、積極的な啓発を行います。						
平成27年度事業	◇公共下水道管理事業48,329千円(下水道事業課)					
			第5期実施計画期間			後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施	個別訪問による啓発活動の実施
取組実績	年間を通じて、所管係員により、水洗化の啓発を実施した。					
成果	水洗化が追い付かないため、水洗化率が0.1%下降したが、下水道普及戸数は増加した。					
次年度課題	継続的に啓発を行っていく必要がある。					

○下水道施設の長寿命化						
標準耐用年数の延伸を図るため、長寿命化に向けた改築を行います。						
平成27年度事業 ◇公共下水道管理事業48,329千円(下水道事業課)						
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間 平成28年度 平成29年度		後期終了年度 平成32年度
計画	既存管渠の現況調査	既存管渠の現況調査	既存管渠の現況調査	長寿命化計画策定箇所の決定	長寿命化計画策定	長寿命化計画が完成し、長寿命化工事の実施
取組実績	下水道管渠のしゅんせつ12件、6.9kmの管渠の現況調査を実施した。					
成果	調査過程で軽微な損傷の発見につながり、修繕作業を行うことができた。					
次年度課題	整備後40年前後が経過した施設の長寿命化に向け、老朽度点検を実施する必要がある。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

水路の活用による浸水対策						
水路の多い市域の特徴を生かして既存の水路を効率よく活用し、浸水対策を進めます。						
平成27年度事業 ◇排水路管理事業4,313千円(下水道事業課)						
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間 平成28年度 平成29年度		後期終了年度 平成32年度
計画	既存水路の現況調査	既存水路の現況調査	既存水路の現況調査	既存水路の現況調査	既存水路の現況調査	既存水路の雨水排除能力が発揮できる水路整備を実施
取組実績	転落防止柵の改修工事1件、その他施設修繕7件を実施した。					
成果	排水路の安全性と排水機能の確保を図ることができた。					
次年度課題	施設の維持・補修及び排水機能の拡充が必要である。					